

公益社団法人神石高原町シルバー人材センターだより

お年賀

第35号

2021.1

謹賀新年



基本理念

自主・自立、共働・共助

編集・発行 公益社団法人 神石高原町シルバー人材センター

住所 広島県神石郡神石高原町油木22016-2

☎0847-89-0121

☎0847-89-0130

E-mail:jinsekisilver@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://akibuudou.sakura.ne.jp>

令和三年新年のごあいさつ



理事長

小林 文雄

あけましておめでとうございます。会員の皆様には、希望に満ちた新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

当センターに対し、行政・町民の皆様方の温かいご支援とご協力を頂いております事に対し厚く御礼申し上げます。

本年は、世界的にもコロナウイルスによる関係もあり、毎日のように新聞・テレビなどで報道されています。イベント等の行事は全てが中止となり、倒産する企業も増加し大打撃となっています。当シルバー人材センターでも会員数・実績ともに、昨年度並みになるように努力している所ですが、なかなか思うように事業の進展が出来ず、頭を痛めているところです。

全国的にも会員100万人の会員目標に向かって各県共に頑張っているところです。

当シルバー人材センターでも元気で豊かな経験を持つ会員の皆さんに、就業機会の提供と地域住民の皆さんから喜ばれる仕事を目指して参りたいと思います、今以上に親切、丁寧でスピーディーに就業することが発展につながるものと信じており、そのためにも「自主・自立、共働・共助」の基本理念で努力して参ります。

皆様のご理解とご協力をいただき、今年も健康で安全第一を目標に掲げ頑張ります。

新年のごあいさつ



広島県議会議員

岡崎 哲夫

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、会員、役職員の皆様の平素からのご尽力に対しまして、深く敬意を表します。

さて、我が国の高齢化は、世界に類を見ないスピードで進んでおり、働く意欲のある高齢者が活躍できる「生涯現役社会」の実現に向けて、シルバー人材センターの役割は益々高まっております。

生きがいの充実や社会参加の促進の観点からも、高齢者の方々が地域の担い手として元気に活躍いただけるよう、今後とも基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、皆様の積極的な活動を期待しております。

高齢者の皆様が、社会を支える一員として活躍できる環境づくりに向け、私も微力ながらご支援させていただきます。

結びに、貴法人の益々のご発展と、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

公共・民間別事業実績 (令和2年度中間事業実績) 上期 (令和2年4月~令和2年9月)

区 分	事 項	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)				
				配分金	材料費等	事務費	合 計	
公共・民間別実績	公共事業	73	5,710	16,021,570	575,737	2,106,460	18,703,767	
	民間事業	一般企業等	48	1,120	4,150,630	164,890	429,274	4,744,794
		個人・家庭	544	1,928	7,146,085	1,926,337	722,214	9,794,636
		独自事業	0	0	0	0	0	0
合 計		665	8,758	27,318,285	2,666,964	3,257,948	33,243,197	

新年のご挨拶



神石高原町長
入江 嘉 則

あけましておめでとうございます。
 会員の皆さまには、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
 昨年、二期目の町政を担わせていただくこと、大変光栄に感じています。
 この四年間、住民の皆さまのことを第一に、不転の決意で取り組んで来ました。
 今、町内の空気が少しずつ変わって来ています。
 「誰もが挑戦できるまち神石高原町の創造」を目指していく中で、思いを一にする人たちが増えているからです。
 本町では、高齢化率が50%に近づいていますが、優れた技術や知恵をお持ちの方々が元気に活躍されています。
 貴センターが町の知恵袋としてこれからもご尽力いただけることを、衷心よりご期待申し上げます。
 新しい年も地域の皆さまと協働し、「安心して暮らせるまちづくり」と「誰もが挑戦できるまちの更なる進化」を進めて参ります。
 本年も何卒よろしくお願いいたします。

新年のご挨拶



神石高原町議会議長
橋本 輝 久

明けましておめでとうございます。
 会員の皆様には、健やかに令和三年の新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。
 昨年は、コロナウイルス感染拡大により、普段の生活や経済にも多大な影響を与えた年でありました。早期に終息を迎え以前の生活を送られるようお願い致します。
 さて、神石高原町は、人口九千人を割り込み、高齢化率が四十七%に達し、若年労働者不足が深刻な状況のもとで、高齢労働者の確保が重要となっております。
 こうした中、神石高原町シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」により、長年培われた経験と技術で、多様化する地域の対応に務めておられることに、心より敬意と感謝を申し上げます。
 今後においても、安心して暮らせるまちづくりに、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。
 おわりに、貴センターの益々のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念し、新年のご挨拶いたします。

**本年もよろしく
 お願い申し上げます。**

理事 小林 文雄
 副理事 森上 良秋
 常務理事 西本 伸廣
 理事 赤木 健二
 石井 秀夫
 岡崎 隆子
 小田 緑
 川上 義民
 古屋本 元
 瀬川 香代子
 高橋 伯明
 田邊 孝章
 井口 壽雄
 佐伯 知省
 職員一同

シルバー派遣事業実績 (令和2年度中間事業実績)

上期 (令和2年4月～令和2年9月)

事項 区分	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)		
			会員賃金	手数料等	合計
公共事業	1	229	488,400	156,288	644,688
民間事業	一般企業等	0	0	0	0
	個人・家庭	0	0	0	0
合計	1	229	488,400	156,288	644,688

われら 年男 年女



三和
瀬尾 俊夫

七十を超えると一気に年を感じます。気持ちより体がついて行かないので、十分に注意して健康でいたいものです。



油木
岡部 公典

あれもしよう。これもしようと思うだけ…歩く歩幅も小さくなった。ガンバラなくては…。



三和
廣重 健志

元気、元気と、自分に言いかけながら頑張っています。頭と行動は正反対体の衰え感じながら、元気で頑張ります。



油木
中元 きみ

毎日、農業と頼まれた仕事に出かけ忙しく働いています。今後も健康に気をつけてがんばりたいと思います。



油木
津村 博己

老骨に鞭を打つても前に進むことが出来なくなりました。二度ない人生を大切に頑張つて過したと思っています。



油木
大埜ひろこ

年女八十四歳は老木なれど一輪の花を咲かせたい。一葉分でも役に立ちたい。みんなに感謝。



油木
赤木 照章

気がつけば、八十をすぎたのか。元気だけがとりえ耳・目とそれなりに年を感じています。一日一日を大切に。



油木
中元 英道

これからは健康が第一と思っています。毎朝のウォーキングで体力維持に努めています。



油木 加村 功史

私は、この世に生を受け「生かされているんだなあ」と先祖や家族に感謝し、少しでも社会に恩返しができるばと、一生懸命生きていきたいと思えます。



神石 川村江美子

今年も皆さんと、ともに元気で頑張ります。



神石 横山 栄子

いつの間にか、七十二歳。残りの人生を、健康に気をつけて、一日一日を大事に過ごしていきたいです。



油木 赤木 恵

この前還暦をむかえたと思つたのに、早十二年過ぎ年を重ねるごとに月日の流れが速いのを感じています。

「シルバーの日」ボランティア活動を実施



10月14日・16日・17日に各地区において、総勢72名で、剪定・草刈などのボランティア活動をしました。ご協力ありがとうございました。



油木 岡 一江

「七十から一年一年変わるよ」と先輩に聞きながらも変化が少し…。まあボチボチ過ごしていきます。



豊松 川上 敏子

今自分に出来る事を一生懸命、でも無理せず、背伸びせず、続けて行ければと思っています。

令和2年度「庭木の剪定実技講習会」終了

11月6日(金)午前9時30分から2時間にわたり、豊松収蔵庫前の広場において、剪定に関心があるシルバー会員と町内の高齢者を対象に剪定実技講習会を行いました。

当日は、17名(男性13名、女性4名)の参加があり、講師のシルバー油木地区剪定班から剪定に興味と関心を持った参加者の質問に対して、詳しい説明と実技の指導が行われました。



互助会 グラウンドゴルフ大会

9月9日午後8時 牧農村公園会場で新型コロナウイルス禍で例年よりも少ない参加でしたが、和気あいあいとプレーを楽しみました。

成績

- 優勝 津村 初枝さん
- 第2位 加村 功史さん
- 第3位 谷本美千恵さん



楽しんでいきます

阿下 山口ヒロ子さん



前年11月に植え付けた、球根800個。



以前は「こんにゃく」等栽培していましたが、今は、「野菜」を少しと「ぶどう」「なし」を栽培しています。

残りの畑2アールには、花を植えて楽しんでいきます。

サルビアは、5月頃雨が降らずバケツとしゃくで1株ずつ水をやり、苦労しました。

ひまわりは、縦・横の線をひき十字のところに一粒ずつ種を植えました。

いつまで続けられるか不安ですが、やれるだけ頑張りたいと思っております。



手芸グループ
今年の干支「丑」作成
(表紙掲載)

学童保育

思うこと

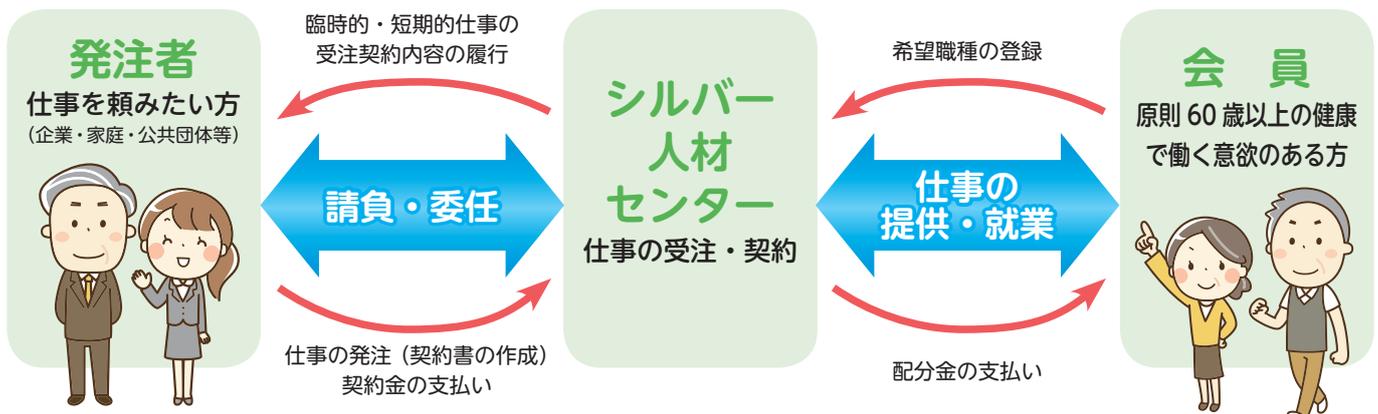
田辺 縁

新型コロナウイルスの不安が増し、先のない今日この頃です。学童保育やまびこに携わり一年半、様々な努力をされている先輩シルバーさんたちとの出会いに新鮮な驚きを感じています。学童保育やまびこは、「帰りました」の挨拶に始まり、点呼、手洗い、おやつ、友達に迷惑をかけない、宿題をするなどルールに従って過ごします。指導員に必要なものは、かなりの忍耐力、学童に分かってもらう対話力、専門的な知見ではないかと感じています。「親業」が流行した私の子育ての時代とは、違った意味で今「親になるとは」「子を育てるとは」「怒りの感情に振り回されない方法」など、日々ブラッシュアップしながら奮闘しています。

これからの神石高原町の将来を託す学童の「二指導員」の立場から一言付け加えさせていただきます。ただけるならば、プランA学童の日々の状況を継続して見る、専門的な新しい知見や指導方法を知る専任を置いてシルバーは補助をする。プランB学童の見方などを考えるための普段からの研修、交流、連携、意見交換会などを今以上にやってみる。プランC町行政に運営体制の課題解決を期待しましょう。



シルバー人材センターのしくみ



- 手軽に電話でお申し込みになれます。
- 収益を目的としないので、一般的に割安です。
- 公的・公共的団体なので安心です。
- 会員は、臨時的、短期的に就業することとなっていますので、交代で働きます。

請負または委任になじまない仕事（雇用）は労働者派遣事業（シルバー派遣事業）をご利用ください。

支部においては、(月・水・金)
8:30 ~ 17:15 に開所しています。
草刈・剪定は、お早目にご連絡ください。

電話1本で
どうぞ

- 本部 89-0121
- 神石支部 89-4081
- 三和支部 85-2500
- 豊松支部 84-2267

シルバー人材センターの会員の方はこんな仕事をしています。

技能を必要とする分野

- 襖・障子貼り
- 大工仕事
- ペンキ塗り
- 植木手入れ

屋内外の一般作業

- 屋内外の清掃
- 除草・草刈り



管理分野

- 施設管理

折衝・外交分野

- チラシの配布
- 検針・集金など

事務分野

- 毛筆筆耕
- 宛名書き
- 受付事務など

サービス分野

- 福祉・家事援助サービス

地区会議を中止

新型コロナウイルス感染症拡大は、今なお、終息する状況にありません。冬場には、寒さから換気ができにくく『三密』の環境が増えやすく、乾燥による免疫力の低下が考えられます。また、インフルエンザを含む呼吸器の感染症が流行しやすくなる可能性が指摘されています。

このような状況から、例年、2月に実施してきた「地区会議」を今年度は中止せざるを得ないと判断しました。

そのかわり今年度は、当センターの事業進捗状況など書面による概要報告をさせていただきます。

残念ながら、企業の景気悪化や福祉施設内の感染予防等による就業機会の見送りにより事業実績に大きく影響しています。

ご不明な点は、センター事務局へお問い合わせください。

事務局
だより

配分金支払証明書・源泉徴収票の交付

令和2年1月から令和2年12月末までに会員さんにお支払した配分金「配分金支払証明書」と「源泉徴収票」を郵送にて1月末にお届けします。

センターから支払った配分金は所得税法上「雑所得」として扱われます。確定申告や町県民税の申告に活用してください。

安全就業標語

本年度も数多くの応募の中から次の3作品が入選しました。皆さんで安全意識をより一層高めましょう。

最優秀賞

シルバーじゃ 若くはないぞ 油断すな

小林 文雄

優秀賞

大丈夫 自信と過信が 事故招く

佐藤 俊次

まだやれる 思う気持ちが 黄信号

赤木 健二

広報部

小田 緑
高橋 伯明
石井 秀夫
平田ヨシエ
山口ヒロ子
日谷 邦彰
横山 和正



今年、延期されていた東京オリンピックの開催が予定されており、健康で社会貢献ができる会員として、新しい生活様式に基づき前向きな就業活動ができることを願うばかりです。

平成十六年の創刊号以来、三十五号の発行となり先輩会員に敬意を表します。今後とも皆様からのご助言がいただけますようお願いいたします。

令和二年度新体制になって、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、当センターもその影響を受けて発注先の就業見合わせが続いています。

編集後記

広報部